

囲碁入門講座通信 令和2年 第5号



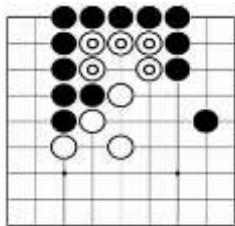
報告:有楽斎

毎月第二日曜日の午後1時半から午後4時ごろまで、朝日2丁目集会所で「囲碁入門講座」に、それなりに一所懸命取り組んでいるのですが、新型コロナウイルス感染を防ぐために、「三つの蜜」密閉・密集・密接を避けがたく、まことに口惜しいところですが、**現在休局中**です。(棋士名は碁に因んだ名をニックネームとして表記しています)

緊急事態宣言期間中は、外出も儘ならず何かとストレスを感じますが、入門者用の練習問題を少々ご案内したいと思います。(監修:太神楽(だいかくら)師匠)

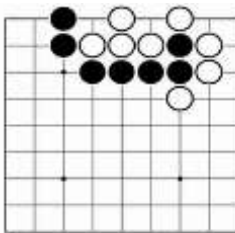
オイオトシという手筋

入門時はだれでも、わけがわからないまま碁を打ち、石を取ったり取られたりしながらだんだんと碁が面白くなっていきます。そして、少し強い人と打つと、取られるはずがないと思っただけ取られたりして、悔しい思いをします。その一つが、オイオトシという手筋です。この手を知っただけでも、碁を覚えてよかったなあ、と思うはずです。



問題 図1 (黒番) オイオトシとは?

白の形は不完全です。そのため、このままでは白◎の5子は取られてしまいます。黒はどのように打つと、白5子を取れるのでしょうか? 3手目、オイオトシで取れます。



問題 図2 (黒番) これもオイオトシ

上辺中央の白4子は右上の白とつながっているように見えますが、不完全です。この形は実戦でもよくできますので、入門者はよく頭にたたき込んでおいてください。

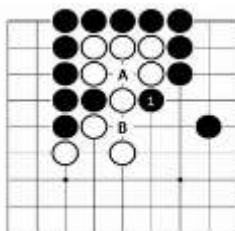


図1 正解 (アタリ)

単純に白石にアタリをかけるのが正解です。白がAにつなぐと、黒はBと打って白7子をまとめて取ることができます。この形をオイオトシといいます。初心のうちには実戦でオイオトシに気づかないことも多いので、ひと目で形がわかるようにしておくことが大切です。

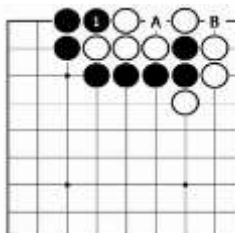


図2 正解 (単純)

黒1と、単純にアタリをかけて、白石を取ることができます。白Aとつながれば、黒Bとまとめて取ることができます。目が慣れてきましたか?